

- ✓ 第9回植樹会
- ✓ 事業活動報告
ゼロエミッション研究会
- ✓ 事業活動報告
森林アカデミー / 森林活動



トピックス

山武市日向の森で第9回植樹会を開催しました！

2026年5月9日(土)、SEFが山武市と森林保全協定を締結している日向の森にて、第9回目となる植樹会を開催しました。山武市長の小野崎様、山武市関係者はじめ会員企業、ボランティア、地域住民の皆様など、多くの方にご参加いただきました。

日向の森はサンプスギの産地でもあることから杉林として管理してきました。現在は、林業地だけでなく、生物多様性に配慮した天然林に近い針広混合林への移行を目指したエリアのゾーニングを山武市とともに進めています。

今年度もグンゼ様から苗木のご寄附をいただき、林業地エリアで将来の木材生産を目指して植樹を実施しました。ご寄附いただいた樹種は、千葉県産ヒノキ130本、クヌギ10本、コナラ5本、シラカシ5本の計150本です。

当日は、小野崎山武市長、渡邊SEF代表理事の開会挨拶から始まり、初参加の方も正しく植樹ができるよう、千葉県森林組合による植樹のデモンストレーションを行いました。

今回の植樹会も家族連れの方が多く参加され、親子の絆を深めたり、様々な人との関わりができるコミュニケーションの場となりました。また今年新たに、子どもたちを対象とした「森の探検隊」および「森のようちえん」を開催いたしました。子どもたちが林内を元気よく散策し、森の動植物とふれあったり、お気に入りの植物を集めてオリジナル万華鏡をつくるなど、自然を身近に感じられる大変有意義な機会となりました。

次年度以降も、森林保全の活動を通じて多くの方が交流し、自然に親しむことができる取り組みを継続してまいります。



ゼロエミッション研究会とは

当財団では、ゼロエミッションの実現に向けて、2016年より食品小売業・外食産業の店舗から発生する廃棄物(特に食品循環資源)の発生抑制・資源循環・適正処理の手法を学ぶ場として、「ゼロエミッション研究会」を開催しています

第5回ゼロエミッション研究会

1月29日(木)に今年度5回目となるゼロエミッション研究会を開催しました。45社84名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。廃棄物関連法令をご専門とされる弁護士の佐藤泉先生にお越しいただき、「廃棄物関連法令の最新の動向と事例の紹介」についてご講演頂き、SEF事務局からは2025年度の取組についてお話ししました。



第6回ゼロエミッション研究会

3月19日(木)に今年度6回目となるゼロエミッション研究会を開催しました。50社101名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。「大人の食育」として、慶應義塾大学 SFC研究所 安岡 澄人氏にご講演いただきました。「情報共有」として、農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部 外食・食文化課 食品ロス・リサイクル対策室 室長 鈴木 学氏に、また、環境省 環境再生・資源循環局 資源循環課 地域資源循環企画官 金子浩明氏にご講演いただきました。その後、参加企業・環境省・農林水産省でディスカッションを行いました。



2026年度ゼロエミッション研究会 概要

- 【日程】 ● 第1回 5月28日(木) ● 第2回 7月23日(木)
● 第3回 9月17日(木) ● 第4回 11月19日(木)
● 第5回 1月21日(木) ● 第6回 3月19日(木)

【勉強会 会場】ワタミ株式会社 東京(大鳥居)本社

【参加費】70,000円 ※賛助会員(民間団体)は無料
※別途：見学会交通費、遠方への個別相談時交通費

- 【講師】・百瀬 則子氏 (SEF 業務執行理事、ワタミ株式会社顧問)
・志岐 秀明氏 (SEF 理事、アーバンベジ株式会社代表取締役)
・牛久保 明邦氏 (SEF 顧問、東京農業大学名誉教授)
ほか、資源循環・廃棄物関連専門家多数登壇予定

★概要をご確認のうえ、SEF ホームページからお申込みください。

<https://save-earth.or.jp/archives/10829>

森林アカデミーとは

当財団では、「なぜ今、企業に森が関わるのか」をテーマに森林再生活動の具体例や生物多様性への取り組み、森林クレジットによる脱炭素社会への貢献を学ぶ機会を提供し、参加企業が自社で「企業の森」活動を通して、森林再生保全・生物多様性保全を実践することを目的に2024年度新たに森林アカデミーを開催しました。

第6回森林アカデミー

2月19日(木)に今年度6回目となる森林アカデミーを開催しました。20社47名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。第6回はサントリーホールディングス株式会社サステナビリティ経営推進本部スペシャリストの市田智之氏に「天然水の森」における生物多様性の意義」と題してご講演いただき、株式会社バイオーム 代表取締役の藤木庄五郎氏に「DXで森林の価値を「見える化」生物多様性への取り組み」と題してご講演いただきました。



2026年度森林アカデミー 概要

【日程】

- 第1回 4月23日(木)
- 第2回 6月19日(木), 6月23日(火)
- 第3回 8月20日(木)
- 第4回 10月21日(木)～22日(金)
- 第5回 12月17日(木)
- 第6回 2月19日(木)

【勉強会 会場】 ワタミ株式会社 東京(大鳥居)本社

【参加費】 70,000円 ※賛助会員(民間団体)は無料※別途:見学会交通費、遠方への個別相談時交通費

- 【講師】
- ・大場 龍夫氏 (SEF 理事、株式会社森のエネルギー研究所代表取締役)
 - ・鈴木 修一郎氏 (SEF 理事、株式会社ウェストボックス代表取締役)
 - ・長野 麻子氏 (SEF 顧問、株式会社モリアゲ代表取締役)
 - ・香坂 玲氏 (SEF 理事、東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授)

★概要をご確認のうえ、SEF ホームページからお申込みください。 <https://save-earth.or.jp/archives/10825>

森林再生事業 活動報告

森林保全活動を実施しました！

2026年1月～5月の森林保全活動

活動日	場所	イベント	参加人数	
1月	10日	日向の森	定例会保全活動	10
	17日	日向の森	定例会保全活動	13
	24日	海上の森	定例会保全活動	13
2月	14日	日向の森	定例会保全活動	12
	28日	海上の森	定例会保全活動	4
3月	7日	日向の森	定例会保全活動	13
	14日	日向の森	定例会保全活動	11
	29日	丹波の森	定例会保全活動	4
4月	4日	日向の森	定例会保全活動	12
	18日	日向の森	定例会保全活動	16
	25日	海上の森	定例会保全活動	25
5月	9日	日向の森	定例会保全活動	106
	16日	日向の森	定例会保全活動	12
	23日	日向の森	植樹会	11

◎海上の森(愛知県瀬戸市)活動報告

4月25日(土)、協賛企業やボランティアなど計22名が参加し、「ワタミの森」で活動しました。午前には森の視察や小枝のチップ撒き、間伐材の運搬を実施。午後は丸太の皮をむいてベンチやキノコ机を作り、最後は完成したベンチに座って団子を食べながらヤブデマリの花を眺め、お花見を堪能しました。



2025年4月～2026年5月末までの累計

山武の森

390名

あいち海上の森

81名

丹波の森

10名

◎ウッディミナミの森(兵庫県丹波市)活動報告

3月29日(日)、石光商事株式会社様、市島南自治会様、株式会社カミチクファクトリー様、有限会社ウッズ様、SEF事務局、合計26名で行いました。石光商事様より活動目的や報告事項説明をいただいた後、看板のお披露目を行いました。午後からは有限会社ウッズ様から生物調査のデモンストレーションや講義をしていただきました。公民館へ移動し、活動の目的や今後の予定について話し合いを行いました。





SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日に定例活動を行っているほか、他地域でも年数回の活動を実施しています。

なお、活動実施にあたり感染症の拡大防止に最大限の配慮を講じてまいります。

下記リンクから確認事項等ご参照のうえ、ご参加をお願いいたします。

<https://save-earth.or.jp/archives/6783>

<2026年7月～11月の活動予定>

●千葉県山武市(日向の森)

7月4日(土)

7月18日(土)

8月8日(土)

※引き続き、2018年の台風15・19号による被害を受けた人工林の復旧作業を中心とした活動を予定しています。

●兵庫県丹波市

(ウディミナミの森)

8月29日(土)

自治体の夏祭りに出店
(森の活動はありません)

●愛知県瀬戸市

(あいち海上の森)

11月28日(土)

※その他地域での活動予定については、SEFホームページをご覧ください。

活動の詳細、お申込みはコチラ ▶▶ <https://save-earth.or.jp/event>

賛助会員・サポーター入会のご案内

SEFの活動は、皆さまからのご支援に支えられています。

「美しい地球を未来の子どもたちに残したい」。この思いにご賛同いただける皆様のご入会をお待ちしております。

企業・団体	会員特典	<ul style="list-style-type: none"> ・食品リサイクルループ構築支援 ・「企業の森づくり活動」支援 ・廃棄物法令、食品リサイクル、廃棄物管理等の専門家による助言・指導 ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待 		
	会員区分 年会費	特別賛助会員	1 □	500,000 円
個人	会員区分 年会費	賛助会員	1 □	50,000 円
		資源循環サポーター	1 □	50,000 円(資源循環事業に用途を限定)
		森林再生サポーター	1 □	50,000 円(森林再生事業に用途を限定)
	会員特典	<ul style="list-style-type: none"> ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待 ・森林ボランティア活動参加者に千葉県産サンプスギ製「サポーター登録証」を発行 		
		賛助会員	1 □	10,000 円
		資源循環サポーター	1 □	1,200 円(資源循環事業に用途を限定)
		森林再生サポーター	1 □	1,200 円(森林再生事業に用途を限定)

ご入会のお申込みはこちらから→<https://save-earth.or.jp/member/apply>

